

これまでに結核病床にて結核の治療を受けた患者さんへ 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

東近江総合医療センター薬剤部では「結核患者に対するNST活動の重要性」という臨床研究を行っております。この研究は当院で結核の治療を受けた患者さんの栄養状態と栄養サポートチームの介入による効果を調べることを主な目的としています。そのため、過去に当院結核病床にて結核の治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は東近江総合医療センター倫理委員会で審査、承認を受けて行われます。

研究期間

倫理委員会 承認日 ～ 2021年3月31日まで

調査対象期間

2018年4月1日 ～ 2020年3月31日まで

- 今回の調査研究の対象はこれまでに当院結核病床にて結核の治療を受けた患者さんのカルテ、臨床検査値です。
- 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は東近江総合医療センターに帰属し、患者さんには帰属しません。
- この調査研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

国立病院機構 東近江総合医療センター

薬剤部 調剤主任 研究代表者：西村 幾美
TEL : 0748-22-3030 (代)
FAX : 0748-23-3383 (代)